

第 65 回番組審議会議事録

1. 開催年月日 平成 29 年 6 月 26 日(月) 午前 10 : 30～12 : 00
2. 開催場所 COM倶楽部会議室 (箕面市船場東 2-5-47 COM3 号館 5 階)
3. 委員の出席 委員総数 6 名
- 出席委員 6 名
- 出席委員の氏名 稲垣千秋、須貝昭子、桑田政美、
高谷和彦、神垣美代香、中川弘佳
- 放送事業者側出席氏名 藤井 栄治 (取締役統括部長)
大平麻由美 (編成課長)
小川 亮 (編成課員)
4. 議 題 1) 番組 サンデータッキー
2) 審議
3) その他番組に対する意見
5. 議事の概要 事務局挨拶の後、稲垣委員長が議長となり審議となる。

6. 審議内容

1) 番組

(1) 事務局より番組説明

今回お聞きいただいたのは「サンデータッキー」です。

日曜日に箕面で開催されている催しの紹介や、ガンバ大阪の、選手のインタビューや試合情報などをお伝えする「ガンバ大阪インフォメーション」コーナー、平日に放送している「タッキー街かどレポ」の再放送、今週のタッキー番組案内、週末パーキング情報などを盛り込んで放送している情報番組です。

日曜日にも生放送で地域情報を発信することを目的に、2013年10月にスタートさせました。今年5月からは、箕面市がホームタウンのサッカーチーム「ガンバ大阪」を応援するコーナーを開始しました。パーソナリティ自身もファンクラブに入会しているほどのガンバ大阪の大ファンです。選手の月刊インタビューは、月1回、パーソナリティがスタジオ、または吹田サッカースタジアムに出向いて収録します。5月は箕面市出身の田尻健選手、6月は金正也選手でした。また、市内で開催中のイベント会場と電話で結ぶときもあります。さらに、新たな一週間に放送するタッキーの番組の中から出演者や内容を案内し、放送日当日の聴取につなげたいと考えています。

日曜日から月曜日まで毎日生放送を実施し、地域情報をタイムリーにお届けしています。

(2) 審議

委員長：ただいま番組の説明がありました。それでは番組審議をお願いします。

委員A：1時間の番組ということで、ラジオ番組としては長いですね。バラエティに富んでいて、結構メニューが多いので、自分が聞きたいコーナーが何分に始まるのか、分かっていると聞きやすいと思いました。オープニングでアナウンスしたらいかがでしょう。リスナーのかたからのメッセージは

やはりいいですね。

委員B：ガンバ大阪のコーナーはすごくいい企画だと思います。ただ、10時10分からという時間は少し早いのでは。サッカー好きのかたはまだ寝てる人が多いのではないかと思います。ガンバサポーターが知ったら、恐らく最初は「タッキーって何？」となるでしょうが、他の番組は聞かなくても、この番組だけは聞くのではないかと思います。タッキーがこれで広がっていくのでは。他にも、駐車場情報などは身近な情報でありがたいなと思いました。1時間に色々なものを詰め込んでいるわりに、メリハリがついていてよかったと思います。

委員C：オープニングに、コーナースケジュールのアナウンスがあればいいと思いました。ながらで聴くには何時何分ごろに何があると言ってもらう方が聞きやすいです。ガンバのコーナーは私もスポーツに関わっているという事もあって興味津々で聞かせていただきました。箕面出身のかたでしたしね。個人的な感想ですけど、インタビューの内容がもう少しマニアックでもいいのかなと。例えば、好きな食べ物何ですか？とかではなく、サッカー選手になるためにどんな練習をしてきたとか、サッカー選手になりたい子どもからすれば喉から手が出るほど欲しい情報が聞ける場所だと思いますので、ここでそういう聞きたい質問をすれば、より子どもたちも聞くのではないのでしょうかね。パーキング情報は、ここまで教えてくれるんだと斬新さを感じました。さすが地域密着のラジオだなと。そういうところがしっかりしているんだと感動しました。

委員D：生放送ですよ。その日のイベント情報が分かるのはいいですし、ミスのない番組と言いますか、取り立てて悪い所はないかなと思います。ガンバについても、地元が応援したくなる密着のコーナーですし、ガンバもU-23にも頑張ってもらいたいと思います。

委員E：ガンバのコーナーはスポンサーがないのなら、「サンデータッキー」自体をサッカーファンのための番組にする方がいいんじゃないでしょうか。半分でも20分でもいいので、サッカー情報を中心に、あとの半分を別の情報にする。メリハリをもっとバーンとつけた方が、特徴が出ると思います。今

のままでは色々な情報が羅列されていて、残らない。ターゲットをサッカー少年でもいいし、ガンバファンでもいいし、マニアックな情報も入れてやっていく方が特徴が出る。パーソナリティのサッカーの内容の喋りを聞いていたら、サッカー好きだと分かりますよね。この番組を起点にファン交流イベントをタッキーが仕掛けたり。それから、以前にも言いましたが、BGMが大きくないでしょうか。しゃべってるときに後ろでチャンチャカ鳴っているのがイライラしてくる。急に大きくなったり…。小さくするか、なしにしてもいいんじゃないでしょうか。

それから、選曲は、箕面の情報を発信するなら、他の選択肢もあったのかなと思います。新しい曲が多く採用されていて、若すぎるというかアップテンポが多く感じました。もう少しまんべんなく選曲してもいいのでは。サンデータッキーの売りを作った方がいいでしょう。例えば、箕面市内のサッカーチームにPRしたり、出演してもらったり、そういうことでもいいのでやっていけば知ってもらえます。そのひと手間が必要。

事務局：まず、コーナーを開始したところですので、今後展開していく手立てはいろいろあると考えています。

委員長：せっかく箕面もホームタウンなんですから、いい関係を築いていってください。

確かにこの番組全体を聞いてみて、まとまっていました。テンポが良くて聞きやすい。先ほどご意見を頂いたような提案改善ポイントを整理して、工夫してってください。

委員C：番組ごとに音楽の年代を固定してはどうでしょう。アイドルソングが流れたり70年代の曲が流れたり。番組ごとにすれば、その時代の曲を聴けば燃え上がる人もいます。一貫性があったら、自分もリクエストしたくなるのではないのでしょうか。

委員長：確かにそうですね。基本的にはながらで聞くものですが、年代で縛れば、その時間を集中して聞くかもしれませんね。集中して聞けば、自分の好きな曲をリクエストしたり展開しそうですね。

委員B：私は真逆の意見です。年代を括るのもいいですけど、括ると飽きてしまう。
いろいろかかると、どういうのが流行っているのかも聞けたりしていいです。

委員E：番組作りに対して、社員だけでなく、パーソナリティを交えたり、プロジェクト形式で常に新しいことをやっていかないと。

委員長：改めて、番組作りに関して話し合う機会を設けるのもいい刺激になるでしょう。
ご意見いろいろとありがとうございました。

7. 審議機関の答申又は意見に対してとった措置の内容及び年月日

なし

8. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

自社放送

事務所への備置

ホームページ (<http://company.minoh.net/>)

上記事項を明確にするため、この議事録を作成する。

平成 29 年 6 月 26 日

箕面FMまちそだて株式会社 番組審議会